




Sさんの紹介

- 🌸 S・Tさん 女性 77歳 介護度3
- 🌸 移動は車椅子(自操可)
- 🌸 失語症あり
- 🌸 性格→意志が強い、控えめ、争いを好まない



<取り組んだ課題>

外部研修
 平成20年度『排泄ケア講座』
 講師：田中とも江氏
 ↓
 ・排泄ケアの見直し
 ・ケアプランの見直し

ノムダス3

ノム⇔飲む の意味	ダス⇔出す の意味
<ul style="list-style-type: none"> ■ 水分をいつ(何時に) ■ 何を(飲み物の種類) ■ どれだけ(水分量) 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 排泄を約2時間ごと調査 ■ 排尿量 ■ 排泄場所 ■ 排便量

ノムダス3実施後気がついた点

- 午前中の水分量が少ない。
→朝食後臥床しており水分を摂らない。
- 1日の水分トータル量が少ない。
→1日平均800ml
- 21時(就寝前)の排尿量が多い。

Sさんの希望

- 自分でトイレに行きたい！！
- 以前のように自由に生活動作が出来るようになりたい。

カンファレンスの開催

- Sさんの思い
- ノムダス3の結果

↓

施設長・ケアマネ・介護長・相談員・看護師・
栄養士・居室担当者が参加

↓

フロアー会議にて職員の意識統一を図る

排泄について



ノムダス3実施後気がついた点

- 21時(就寝前)の排尿量が多い。

↓

平成20年12月24日から

- * 21時(就寝前)のトイレ誘導実施
- * はじめは拒否あり

平成21年2月末

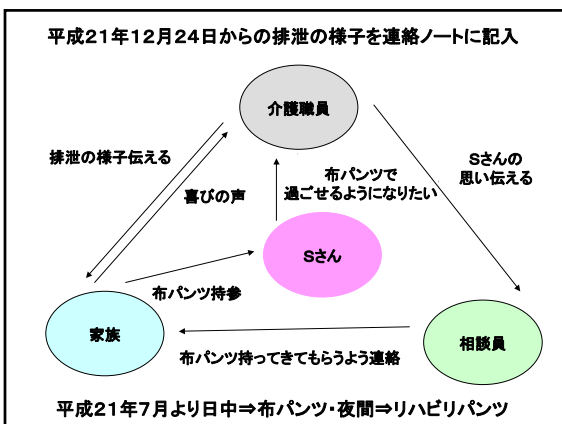
- * 21時のトイレ誘導に拒否無くなる
- * 0時・6時と開眼されておりトイレ誘導の声掛け実施

平成21年6月～

- * 21時頃・6時頃にトイレにて排泄される

平成21年10月頃～

- * 21時頃・0時頃・6時頃トイレで排泄される



水分摂取について



ノムダス3実施後気がついた点

- 午前中の水分量が少ない。
→朝食後臥床しており水分を摂らない。
- 1日の水分トータル量が少ない。
→1日平均800ml

↓

目標

- * 一日の水分摂取量1500ml
- * 午前中の水分摂取の声掛け

成果

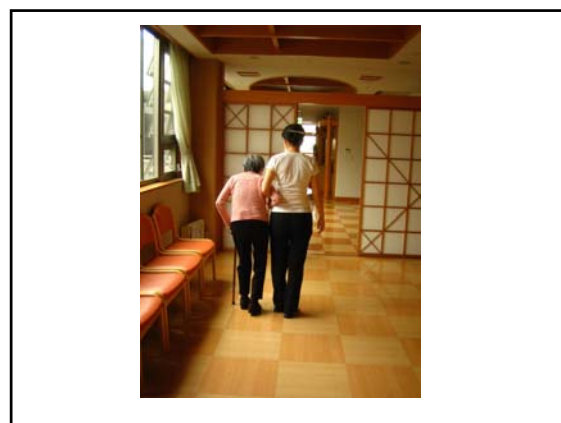
- * 10時頃水分摂取するようになる
- * 食事の際お茶のおかわりをするようになる
- * 臥床時間が少なくなり余暇時間にシャンソン音楽を聴いて過ごされるようになった

訪問マッサージ

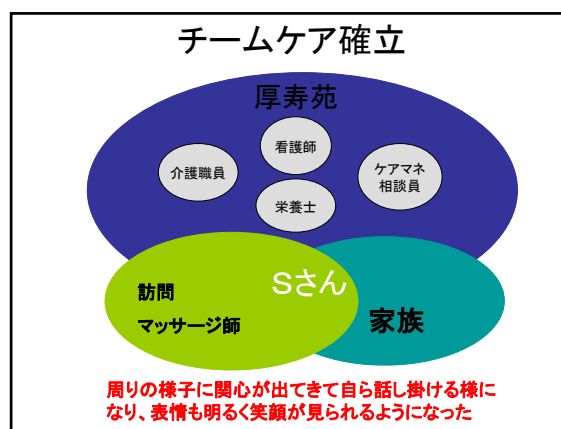
- 週1回

↓

- 居室担当職員・家族・訪問マッサージ師でSさんの希望や状態を相談して週2回に変更
- 現在1日1回おやつ前に杖歩行にてトイレ誘導実施



まとめ



職員同士のチームワークができた

- * トイレ拒否があってもあきらめずにフロアー職員で声掛けの継続した
- * Sさんの情報を日々、口頭で伝達しあい記録に残した
- * 会議の場で振り返りをして次へ繋げた

同じ目標に向かいチームケアの確立ができた

今後の課題

- 尿意あるのに夜間コールなし
定時でトイレ誘導実施(パット内失禁あり)
↓
- なぜコールを押さないのか検討して情報の共有化
- 尿意ある時にコールを押して知らせてもらう
- パット内の失禁なくし、昼夜布パンツ着用

